

あなたと議会をむすぶ

議会広報

平成30年2月22日発行
第153号

あじがさわ

発行…青森県鱒ヶ沢町議会 〒038-2792 青森県鱒ヶ沢町本町209-2 編集…議会広報編集委員会 ☎0173②2111(代)

この広報紙は再生紙を使い、議員の自主編集で発行しています。



出初式
まとい
勇壮な纏振り

町消防団出初式が開催され、寒さ厳しい中、団員が分列行進を行い防火防災への誓いを新たにしました。その後、式典会場では勇壮な纏振りが披露されました。(1月7日)

12月
定例会号

第4回定例会のあらまし	2～3
2人の議員が一般質問 (町民・町職員等16人が傍聴)	4～5
町長選挙 平田衛氏が初当選	6
議会活動・全員協議会 (議員報酬について) ほか	7～9
特集 ～まち再発見～ (鱒ヶ沢町に移住して)	10

平成29年
**第4回
定例会**

12月15日～18日

新庁舎建設基本設計策定のため

債務負担行為960万円を設定



新庁舎建設予定地
(旧鱒ヶ沢第一中学校グラウンド、写真中央が北棟校舎)

平成29年第4回定例会が12月15日から18日までの日程で行われ、条例改正や補正予算などの議案19件、人事案5件、議員発議として提出された意見書案1件が上程されました。
最終日には、人事案件7件が追加上程され、審議の結果、全ての議案は議員全員賛成により可決、同意、承認されました。
今定例会の一般質問では2人の議員が登壇し、町政の諸問題について執行部に答弁を求めました。(一般質問の内容は4ページから5ページに掲載しています)

【第4回定例会で決まった主なこと】

平成29年度一般会計
補正予算

可決

2000円を増額補正しました。

一般会計予算歳入歳出
にそれぞれ1億969万
000円となりました。

補正後の歳入歳出予算
総額は6億7673万4

【主な歳出の補正内容】

▽あじがさわ未来応援基金へ積立て(貯金)
4000万円

▽あじがさわ未来応援寄附金(ふるさと納税)に関する経費
2873万7000円

寄附に対する特産物等の御礼品や宅配料、システム管理委託料など。

▽あじがさわテキスト印刷費
118万円

子どもたちがテキストを通してふるさと鱒ヶ沢について知るとともに、子どもたちを介して親、祖父母世代の郷土愛の醸成を図ることを目的として作成するもの。

▽本庁舎建設準備費
47万円

役場庁舎建設、移転に向け既存校舎の一部利用を検討するにあたり調査する経費。

(旧鱒ヶ沢第一中学校北棟の耐震補強事前調査)

【債務負担行為】

▽新庁舎建設基本設計策定業務委託料

(限度額) 960万円
(期間) 自 平成29年度
至 平成30年度

2カ年にわたる契約をするため、予算で債務負担行為として定めるもの。

◆債務負担行為とは◆

町の子算は、単年度分しか定められないので、複数年にわたって契約するなど将来の歳出義務がある場合は、債務負担行為で予算化します。

軽自動車税の納期変更

可決

軽自動車税の納期を変更するため、町税条例の一部を改正するもの。
※平成30年4月1日施行

(改正前)

4月11日から30日

(改正後)

5月1日から31日

▼人事案件

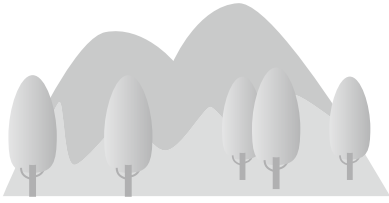
長平財産区管理委員会
員の選任 **同意**

任期満了につき長平財産区管理委員会委員5名を再任するもの。

- 工藤 満徳 氏
- 木村 光義 氏
- 工藤 誠二 氏
- 中村 道博 氏
- 相馬 武文 氏

【任期】平成30年1月17日から4年





中村財産区管理会設置

可決

中村財産区議会の廃止（平成29年10月20日）に伴い、中村財産区管理会を設置するもの。

財産区管理会とは

財産区管理会は、財産区の運営に住民の意思を反映させることを目的として設置された簡素な審議機関です。財産処分や予算・決算等の議決事件については、町長が財産区管理会の同意を得て、町議会へ上程し議決されます。

【追加議案】

中村財産区管理会管理委員の選任

同意

中村財産区管理会設置に伴い、管理委員7名を選任するもの。



辞令交付を受ける中村財産区管理委員

【任期】平成30年2月1日から4年

- 今 賢一 氏
 一戸 正人 氏
 水口 清治 氏
 北川 康一 氏
 成田 勝義 氏
 工藤 修二 氏
 水口 俊一 氏

▼意見書案第2号

道路整備予算の拡充及び道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書

可決

意見書案第2号の内容は次のとおりです。

道路整備事業においては「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の規定により、地域高規格道路や交付金事業の補助率等がかさ上げされています。しかし、本法は平成29年度までの時限措置であることから、かさ上げ措置を平成30年度以降も継続すること及び道路整備に必要な予算の拡充を求めることを国に対して要望するものです。

【提出先】内閣総理大臣、財務大臣、国土交通大臣、衆議院議長、参議院議長



道路整備交付金事業により設置された防雪柵（長平地区）

◆意見書とは

地方自治法第99条により、地方議会は、公益に関する事案について、国会または関係行政庁に意見書を提出することができるものとされています。

鱈ヶ沢町議会では、各団体、住民等から意見書の提出を求める要望等が提出された場合、議会運営委員会においてその内容と議会提案の可否について協議します。

提案が決定されると議員発議として本会議にはかり、議決の結果、議会の意思として意見書を提出します。

**増田 監査委員
総務大臣表彰受賞**

11月1日、ホテルメルパルク東京において、地方自治施行70周年記念監査事務功労者総務大臣表彰式が行われ、町代表監査委員の増田晶夫氏が受賞しました。

増田委員は、平成16年に町監査委員に就任以来、公正かつ適正な監査事務に精励。多年にわたり地方自治の発展に貢献されたことにより今回の受賞となりました。

※受賞対象は、勤続10年以上の監査委員です。
 増田委員は、現在4期目を迎え、在任期間は13年余となります。



増田晶夫 監査委員

一般質問



齋藤 孝夫議員

12月定例会では、2人の議員が一般質問を行いました。一般質問では町の行財政全般に関し、町長の考えや町の政策方針を問います。

冬期間のあじバス停留所の寒さ対策は 答へ地域住民等の要請に個別に対応

除雪出動に柔軟な対応はできないものか

問・11月20日ごろからの降雪で除雪しなかったのはなぜか。

また、12月7日の朝には、かなりの積雪があったにもかかわらず除雪されていませんでしたが、委託業者との打ち合わせは、しっかりと行っていますか。

答弁・佐藤副町長
町の除雪体制は12月から3月までの概ね4カ月を基本としていますが、11月20日は想像以上の降雪量となったため、早朝から雇用予定の直営除雪隊員へ緊急要請、及び委託業者への応援要請をして除雪対応をしました。

また、対象外の農道の除雪要請も多くあり、緊急に対応したところですが、結果、14事業者と直営隊員5人の緊急的対応で、翌朝までには交通障害のないよう作業を終えることができましたが、今後は、11月中旬からの人員確保や前倒しの委託契約などを検討する必要がありますと思います。

答弁・今建設課長

12月1日からは直営除雪隊員18人と委託事業19業者で、町道等437路線、除雪延長9484.45メートルの除雪事業で対応しています。

また、凍結ししやすい場所や通行量の多い坂道等には凍結防止剤の散布を行い、町民が安心して生活できるように業務を行っています。

ています。

12月7日については、深夜1時ごろの見回り時点では降雪がないため除雪しない方向になりましたが、4時30分から短期間の積雪となり、除雪が遅れました。

今後は、見回りについても業者間との連絡を充実させて努めていきたいと思っています。

問・町民が安心して暮らせる状況を考えていただきたい。当町は積雪10センチで出動と聞きました

が、5センチで出動させている市町村もあるようです。このような状況でどか雪に対応できますか。

答弁・今建設課長
12月1日からしっかりと除雪できるように対応して

いるつもりです。業者にもしっかりと管理するよう指導しています。出動基準は10センチですが、吹きだまり等発生しやすい場所には臨機応変にしっかりと対応していきたいと思っています。

あじバス乗り場の寒さ対策は前向きに考えているか

問・以前同じ質問をした際、バス乗り場の寒さ対策は前向きに検討すると答弁でしたが、実際検討されましたか。

問・以前同じ質問をした際、バス乗り場の寒さ対策は前向きに検討すると答弁でしたが、実際検討されましたか。

答弁・佐藤副町長
117カ所あるバス停の一律的対策は物理的に不可能ですので、個別の対応で柔軟かつ前向きに対応したいと思っています。

問・ステップが高く高齢者は乗りづらいとの話がありました。改善されていますか。



乗車バスを待つ小学生

答弁・小笠原政策推進課長
今までのいろいろな観点でできなかった部分もあると思いますが、あじバス運行を機にもう一度状況を確認して、地域の声を聞き協力を得ながら、前向きに考えていきたいと思っています。

問・ステップが高く高齢者は乗りづらいとの話がありました。改善されていますか。

答弁・佐藤副町長
117カ所あるバス停の一律的対策は物理的に不可能ですので、個別の対応で柔軟かつ前向きに対応したいと思っています。

問・ステップが高く高齢者は乗りづらいとの話がありました。改善されていますか。

利用者からの苦情、要望が届いていますが、あじバスはスクールバスとして走行していた車両で、路線バス主流の低床タイプではなく、ほとんどの車両は乗降口の下降機能を備えていません。
車両改造による下降の機能付加を考えると課題が多く、現実的ではないと判断し、車両の更新時に対応車両への切り替えを事業者へ要請していきたいと考えているところです。

答弁・小笠原政策推進課長
バスの乗り降りが困難な利用者には、従来どおり乗務員が介添えするなどして対応していきたいと思っています。

意見・前向きに対応をお願いしたいと思っています。
運賃100円は安く
いいが、ステップが高くて乗れないので困っているとの声は実際かなりあります。しっかりと対応してもらいたい。

問・ステップが高く高齢者は乗りづらいとの話がありました。改善されていますか。



鶴田 悦子議員

除雪車が置いた雪をどこへ片づければよいか

問・毎日のように防災無線で道路に雪を出さないようにと放送されますが、大きくてかたい雪を玄関先に置かれると高齢者にとっては、腹だたい思いでしょうか。

町道は狭く、雪も多くの車の交差が容易でないため、雪のやり場がないのが現状です。抜本的な対策を立てなければと感じています。

車社会で車道の除雪に力を注ぐのは当然ですが、今後、ますます高齢世帯が多くなるため住む人のことを考えていただきたい。

高齢者に配慮した除排雪対応を 答へ問題回避には地域の協力体制が必要

答弁・佐藤副町長

除雪業者には可能な限り、宅地前等の除雪には十分気をつけるよう指導しているところです。

しかし、大型重機での作業となるため細かな対応には限界があるためご理解いただきたいと思えます。

また、雪を道路に出さずしてしまおうと町民の交通障害等になる恐れもありますので、可能な範囲で敷地内やその周辺など邪魔にならない所へ雪を片づけていただくようお願いしたいと思います。

高齢者の家族や各家庭については、さまざま事情はあると思いますが、住民や地域全体の協力がないと回避できない問題ですので、ご理解とご協力をお願いします。



道路沿いの除雪のようす

除雪業者との連絡体制はしっかり行っているか

問・除雪業者との連絡が非常に大事だと思います。走行状況や問題点に対する指導等、連絡体制はどうなっていますか。

答弁・今建設課長

毎週月曜日に19業者全てに来てもらい、一週間に行った作業報告や稼働メータの確認、また、町で得た情報等、それぞれの業者への指示伝達などを実施しています。

各地区の堆雪場を把握しているか

問・地域でも雪の置き場がなく、近所の敷地を借りていますが、堆雪場について町で関わってやっていただけないものですか。

また、各地区の堆雪場所を確認していますか。

答弁・今建設課長

全て町の除雪体制の中で対応するには、現実的に難しいと思います。まずは、冬期間の交通



排雪作業中の堆雪現場

網をしっかりと確保すること、雪により道路が遮断されて地域の産業や町民の日常生活に支障が出ないようにすることが一番と考えて行っています。

また、堆積場所については各業者が確保しています。

各地区の邪魔にならない所に堆積し、業者から土地所有者との証明と報

告をしてもらっています。堆雪する場所は、町内会ごとに雪を捨てる場所としてではなく、道路の雪を堆雪するために確保しています。

各地区の雪については、町内会ごと、地域ごとに考えてもらい、対応していただけるようお願いしたいと思います。

鯨ヶ沢町長選挙

平田 衛氏が初当選



職員に出迎えられ、初登庁する平田町長

新町長へ当選証書付与



須藤壽町選挙管理委員長より当選証書を受け取る平田衛氏(左)

任期満了に伴い12月3日に行われた鯨ヶ沢町長選挙において、平田衛氏が初当選を果たしました。投票票の翌4日には、町役場において当選証書付与式が行われました。12月27日に初登庁した平田新町長は、就任式で町職員を前に所信の一端を述べました。

「今後4年間のテーマ

は、町の建てなおしである。なかなか簡単にはいかない、非常に重い大きなテーマであるが、職員と共に力をあわせ一緒になって将来のまちづくりのために、町を建てなおしていきたい」と話していました。

(平田町長の任期は、平成33年12月26日まで)

鯨ヶ沢町長選挙

【開票結果】

〈平成29年12月3日執行〉

〈当選〉	平田 衛	4084票
次点	東條 昭彦	2407票
	一戸 隆男	424票

▽投票率	75.50%
▽有権者数	9214人
▽投票者数	6957人
▽有効投票	6915票
▽無効票	42票

【投票所の閉鎖時刻を 一時間繰り上げ】

12月3日執行の鯨ヶ沢町長選挙で、初めて全ての投票所の閉鎖時刻を午後7時までとしました。

町選挙管理委員会は、

近年、期日前投票を利用する有権者が増え、投票総数の2割を超えたこと等から、選挙事務の効率化を考慮し、町長選挙の投票所閉鎖時刻の一時間繰り上げを決定しました。

◇投票所時間別投票数 (不在者投票を除く)

- ・午前7時から午後6時 5394票
- ・午後6時から午後7時 78票
- (計) 5472票

◇期日前投票時間別投票数 (4日間の総数)

- ・午前8時30分から午後5時 1148票
- ・午後5時から午後6時 120票
- ・午後6時から午後7時 85票
- ・午後7時から午後8時 52票
- (計) 1405票

追跡

こんな質問をしていました

長谷川統一議員が、平成27年3月議会の予算特別委員会において町議会選挙等の投票時間繰り上げに関する質問をしました。

問 投票率の問題で(投票時間が)午後8時までとなっていると思うが、選挙に係る人件費(時間外手当)について検討する考えはないか。

答 国、県の選挙において町単独で時間の短縮は認められないが、町長選挙、町議会議員選挙については町選挙管理委員会決定される。

この件について以前も委員会でも話し合いましたが、県の選挙との時間相違は混乱を招くこともあるため、午後8時で統一している。ただ、町選挙の時間外勤務手当について投票事務の単価を下げて経費の圧縮に努めている。

全国大会
視察
研修

地方自治法施行70周年記念式典・ 議長全国大会・西北津軽郡町議会 議長会視察研修に参加

11月19日から22日まで町村議会議長全国大会、西北津軽郡町議会議長会の視察研修（東京ほか）が行われ、一戸千代久議長が参加しました。今回は、平成29年が地方自治法施行から70周年を迎えるに当たり開かれた記念式典やシンポジウムにも出席しました。

【地方自治法施行70周年記念式典】

11月20日、東京国際フォーラムにおいて天皇皇后両陛下御臨席のもと地方自治法施行70周年記念式典が開催されました。

式典では、優れた施策を実施し地方自治の充実発展に寄与した市町村や地方自治に貢献した各団体、個人が表彰されました。このうち地方自治団体表彰として、青森県では鱒ヶ沢町を含む3自治体が総務大臣表彰を受賞しました。

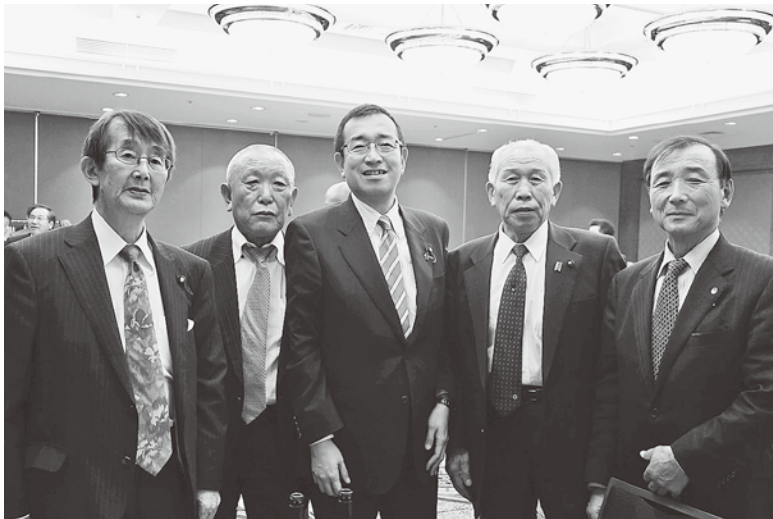
式典終了後は、地方自治法70年の歴史と展望、人口減少社会における地方自治制度のあり方について、のシンポジウムが行われました。

【県選出国會議員との懇談会】

11月21日、全国町村会館において青森県町村議会議長会主催による県選

出国會議員との懇談会が行われました。

今回初めて開催された懇談会では、それぞれの町村の現状などを話し合いました。



津島淳衆議院議員を囲んで
(左) 一戸千代久議長

【第61回町村議会議長全国大会】

11月22日、NHKホールにおいて、全国の町村議会議長が一堂に会し、町村議会議長全国大会が開催されました。

大会では、地方創生のさらなる推進に関する特別決議や議会の機能強化議員のなり手確保に関する重点要望などを満場一致で決定。

大会終了後は、元総務大臣の増田寛也氏の特別講演「地方自治を実り豊かに」を聴講しました。



議長全国大会に出席した
一戸千代久議長（左）

平成30年 鱒ヶ沢町職員 仕事始め式

1月4日、一戸議長が町職員仕事始め式において、祝辞を述べました。

あいさつでは、人口減少が進むなか、当町は将来人口が1万人を割り消費減するおそれのある自治体といわれる状況にあります。

地域活性化のためには、今後、人材の育成と地域資源である一次産業を活かしていくことが重要と考えます。

これからもみなさんの頑張りを期待します。と職員を激励しました。



新年にあたり職員を激励



議員間で議員報酬を協議

鯉ヶ沢町議会では、全員協議会を何度か開き、議員報酬の額について協議しています。
このページでは、議員報酬の県内の状況、協議の内容などについてその概要をお知らせします。

【鯉ヶ沢町議会の議員報酬】

鯉ヶ沢町議会の議員報酬（月額）は、現在、16万4000円で県内30町村議会の中で最も低い報酬額になっています。

次に低いのが風間浦村議会の18万2400円となっており、30町村のうち月額20万円を下回るのは4町村。

ちなみに県内30町村の議員報酬の平均は、約21万6000円になっています。

【議員報酬引き下げなどの経緯】

鯉ヶ沢町議会では、町財政が5年連続の赤字決算（平成20年度から平成24年度）に陥るなど危機的状況になったことを受けて、次のような取り組みをしてみました。

- ①平成20年7月から平成21年3月まで議員報酬を自主削減。
- ②平成20年12月から平成23年12月まで議員期末手当を全額支給停止。

【協議の内容】

③平成24年度には、これまでの報酬月額21万4000円から16万4000円と引き下げ、議員報酬を約24パーセントカット。当年度以降、報酬月額が16万4000円になっています。

鯉ヶ沢町議会では、議員間討議により議員報酬の額を今後どうするべきかについて話し合いを行っています。
議員間討議では、議員報酬を引き上げるべき、また、現状維持とするべきとする意見が出されていますが、具体的な内容は次のとおりです。

- ・現在の額は極端な額である。議員のなり手不足もあり県内平均に引き上げるべきである。
- ・全国的に議員報酬は必要性があつて支給されているものであるから、適正な額を支給するべきである。
- ・議会に対しての住民のイメージを払拭し、さらに議員活動を進め、それなりに機能させていく必要がある。そのためには議員報酬を引き上げるべきである。
- ・議員として仕事をしていると自負している。現在の額はあまりにも低い。

- ・任期途中である。任期途中に報酬を引き上げるのは理解できない。現状維持とするべきである。
- ・報酬を引き上げるのであれば、町民の声、意見を聞くことが必要である。引き上げるとしても次期から。
- ・今の報酬額に下げた時の理由は、町を応援するという意であった。町の厳しい財政状況に協力するとして行ったものである。現在、町財政はイエローの状態であるので、引き上げとすれば次期改選から。

【各議員の考え（二戸議長を除く）】

- ①報酬を20万円に引き上げるべきとする議員
齋藤議員 鶴田議員
神議員 今議員
- ②報酬を18万円〜19万円に引き上げるべきとする議員
洪谷議員 以上5名

- 長谷川議員 菊谷議員 以上2名
- ③報酬を現状維持とする議員
坂牛議員 世永議員
新保議員 東條議員 以上4名

【報酬はどうなるのか】

これまでの議員間討議では、議員の意見がはっきりと分かれており、議会としての意思統一をすることは困難な状況です。

議員報酬を引き上げるためには、当該条例を改正する必要があります。

3月の定例会において、議員報酬を引き上げる条例改正案を賛成議員の連名で議員発議として上程すると仮定した場合、賛成者が多数（過半数）の場合は、議員報酬の引き上げとなり、賛成者少数の場合は、条例改正ができず、議員報酬の額は現状維持になります。

◆気になる！



◆議会用語◆

～議会に関することばについて解説します～

議会(会議)の招集は町長が行い、議会には「定例会」と「臨時会」があります。

【定例会とは】

定例会は、定期的に招集される議会のことをいいます。町議会定例会条例で年4回開くことが決められています。

開催時期については、毎年3月、6月、9月及び12月に開くことを規則で規定しています。

(ただし、特別の事情があるときは変更することができます)とされています。

〈ひとくちメモ〉
一般質問は、定例会に限り行われます。

▽3月議会では、新年度の歳入歳出予算を審議します。どんな事業に、どのくらい使うのか審議し決定します。

▽9月議会では、前年度の決算を審査します。

予算に基づいて執行された収入と支出の結果から、どんなことに使われたのか審査し、その効果を評価します。

【臨時会とは】

臨時会は、必要があるとき、特定の事件(議案等)に限り、これを告示し、その事件を審議するために招集される議会です。

次の定例会まで待つことができない事件、緊急を要する事件などについて審議します。

〈ひとくちメモ〉

議長または議員の定数の4分の1以上が付議事件(議案等)を示して、臨時会の招集を町長へ請求することができます。
※町議員定数 12名

(例) 施設の建設・改修工事に関する契約、財産の取得、災害復旧に対応する予算など

議会の傍聴にお越しく下さい



平成29年第4回定例会一般質問 (再質問のようす)

平成30年第1回 定例会の予定

●3月2日(金)
開会予定です

《開会後の日程は次のとおりです》

- ▽一般質問
- ▽総括質疑
- ▽各常任委員会
- ▽予算特別委員会
- ▽討論、採決・閉会

議会日程は、議会運営委員会において正式に決定されます。

3月議会では平田町長就任後、初の一般質問が行われます。

開催日程、一般質問の議員氏名、質問事項については町防炎無線、町ホームページでお知らせします。

また、開会初日に平田町長から新年度の施政方針が表明されます。ぜひ傍聴においでください。

詳しい日程については議会事務局へお問い合わせください。

(議場は役場3階です)

◆平成29年議会 開催状況◆

区分	項目	開催時期	本会議等数	一般質問した議員数	傍聴者数(全日数)	
					一般	職員
定例会	第1回(3月議会)	4日	5人	13人	13人	
	第2回(6月議会)	3日	4人	14人	13人	
	第3回(9月議会)	4日	4人	17人	9人	
	第4回(12月議会)	2日	2人	8人	8人	
臨時会	第1回(4月20日)	1日	—	0人	2人	

特集 ~まち再発見~

鱈ヶ沢町に移住して

Vol. 4

自然豊かなこの町で
人が癒される場を提供できたら



喫茶店COFFEE 穂高 店主
齋藤 勝さん・純子さん ご夫妻

マスターの勝さんは五所川原市出身、奥様の純子さんは弘前市出身。店舗2階に居住。

特集「まち再発見」4回目の今回は、昨年8月、町内に「COFFEE 穂高」を開店した齋藤勝さん・純子さんご夫妻にお話を聞きました。

ご夫妻は居住していた埼玉県川口市から鱈ヶ沢町に移住。本町（海の駅わんど斜め向かい）に喫茶店をオープンし、約半年を迎えられました。

聞き手は、菊谷忠光広報委員です。

Q 鱈ヶ沢町に移住先に選んだ決め手は

A 定年前に田舎暮らしをしないと考え、ネットで見つけた海、山がある所を全国から探しました。

自分の思い通りの場所が、ここ鱈ヶ沢町でした。

Q 実際、町に住んでみてどうですか。また、不便なところは

A 食べ物がおいしいです。景色もいいですね。

近所の方がいろいろと教えてくれて助かります。近くに海の駅や役場など公的機関もあります。

最初から不便は覚悟していました。

ただ、近所のお店が閉まり、さびしいと感じています。

(純子さん) ペーパードライバーなので、一人の時は移動手段に困ります。

五所川原市

に出掛けた帰り、駅で列車を待つていた

ら運休になり、次発列車は2時間後と言われ

ました。その際、鉄道

会社のはからいで同方向

に向かう観光客と同乗し

タクシーで帰路に着いた

こともありました。

Q 店名の由来は

A 登山が好きで、響き

が良かったため、穂高(ほだか)と名付けました。

こちらに来てからはまだ山登りをしていません

が、山が好きなお客さん

からいろいろ話を聞いています。

Q 町に対して期待することは

A 元気な町になってほしいです。こちらに来て

日が浅く、おこがましい

のですが、日本海拠点館

がもったいないですね。

例えば、落語を開催する

など何かに利用できた

らと感じます。

(純子さん) 海外からの

観光客のために民泊などに

利用するのはどうでしょうか。

Q 今後の夢は

A ここからは歩いて釣り

にも行けるし、30分圏

内で山登りができるので楽しみです。山菜採りやアウトドアをやりたいですね。



音楽が流れ、落ち着いた店内

それと、現在、くろくまの滝へは通行止めと聞きました。せつかくいところがあるのに行けないのが残念です。同感のお客さんもいて、早く開通できたらいいですね。

また、町のガイド倶楽部のことを聞き、興味があります。今後は、なにより、このお店で癒される人がいてくれれば。そういう場を提供できればと思っています。